

ラリージャパン 2023 の開催決定 実行委員会の設立及び大会公式ロゴマークの公表について

令和4年11月25日（金）、国際自動車連盟（FIA）により令和5年の世界ラリー選手権（WRC）の日程が公表され、ラリージャパン 2023 の開催が決定しました。

これにより、FIA に大会の開催を申請していたトヨタ・モータースポーツ・クラブ、特定非営利活動法人M.O.S.C.O.及び豊田市がラリー競技を主催することになります。自治体が競技の主催者となるのは、全国で初めてのことです。

また、興行主体として、「ラリージャパン 2023 実行委員会」を設立するとともに、ラリージャパン 2023 大会のシンボルである、大会公式ロゴマークを公表します。

● ラリージャパン 2023 開催日程

令和5年11月16日（木）から19日（日）まで

<これまでの経緯>

- ・ 令和4年1月 日本自動車連盟（JAF）に、ラリージャパン 2023 の開催申請を提出
- ・ 4月 JAF が FIA へラリージャパン 2023 の開催申請の提出を公表
- ・ 5月 「FIA 世界ラリー選手権日本大会開催準備委員会」を設立

● 「ラリージャパン 2023 実行委員会」について

- ・ 設立日 令和4年11月26日（土）
- ・ 設立目的 ラリー競技やまちづくりに精通した関係機関による、官民連携の開催準備を進めるため
- ・ 委員 豊田市長 太田稔彦（会長）
恵那市長 小坂喬峰（こさか たかね）（副会長）
トヨタ・モータースポーツ・クラブ 会長 関谷正徳（せきや まさのり）
特定非営利活動法人M.O.S.C.O.（モータースポーツコーディネート）
代表理事 高桑春雄（たかくわ はるお）
豊田まちづくり株式会社 代表取締役 河木照雄（かわき てるお）

● 大会公式ロゴマーク



タイトルスポンサーである株式会社フォーラムエイトのロゴを配し、ラリー車が日本の里山を走る躍動感を一筆書きで表現。北海道での開催時からロゴマークに描かれている日の丸を引き継ぎ、日本らしさをアピールするとともにこれまでのラリージャパンの歴史を継承していきます。